

## 機械関係科部会

期 日：平成26年12月2日（火）

会 場：山形県教育センター304研修室

参加者：17名（10校）

### 1. 研究主題

- 1) 工業の技術革新や国際化、情報化、少子高齢化をふまえ、工業高校はどのような人材を育成すべきか。
- 2) 意欲的に新しい技術・技能の習得に挑戦し、産業の活性化を図る人材を育てるために、その指導内容や指導方法、教員の指導力はどうか。（実践・検証）
- 3) 山形県の現状と将来を見据え、地域社会・産業のニーズに応えるため、各工業高校の特色ある教育課程や指導内容はどうか。（実践・検証）

### 2. 研究発表

#### 【技能五輪「旋盤」職種選考会への挑戦】

酒田光陵高等学校 機械科 五十嵐 航

技能五輪全国大会へ出場するためには、「旋盤」種目においては①「若年者ものづくり競技大会」において、東北からの出場枠の1名となるか、②学生を対象とした、職種選考会において上位3名に入らなければ出場することができない。非常に狭き門である。酒田光陵では①の対象とはならなかったために、②において全国大会への出場を目指して取り組んだ。大会結果は上位3名だけの発表であり、結果の詳細までは発表されていないが、改めて作品を検討すると明らかに失敗した箇所もあり、この選考会において勝つためには、相当な困難があると予想できる。

### 3. 研究協議・情報交換

- ①ものづくりコンテスト旋盤部門について
- ②機械関係部会事務局持ち回り（案）について
- ③技能五輪に向けた各校の取り組み
- ④入学者定員確保にむけた動き

## 電気関係科部会

### 第1回電気関係科部会

- ・期 日：平成26年4月22日（火）
- ・会 場：寒河江技術交流プラザ
- ・参加者：14名（9校）

### 第2回電気関係科部会

- ・期 日：平成26年12月2日（火）
- ・会 場：山形県教育センター 304研修室
- ・参加者：20名（9校）

### 1 研究主題

- (1) 工業の技術革新や国際化、情報化、少子高齢化を踏まえ、工業高校はどのような人材を育成すべきか。
- (2) 意欲的に新しい技術・技能の習得に挑戦し、産業の活性化を図る人材を育てるために、その指導内容や指導方法、教員の指導力はどうか。（実践・検証）
- (3) 山形県の現状と将来を見据え、地域社会・産業のニーズに応えるため、各工業高校の特色ある教育課程や指導内容はどうか（実践・検証）

### 2 報 告

- (1) 工業科担当教員実技講習会  
「電気工事技能講習」を実施
  - ・期 日：平成26年7月25日（金）
  - ・会 場：寒河江工業高等学校
  - ・参加者：7名（5校）
- (2) 高校生ものづくりコンテスト山形県大会  
「電気工事部門」（長井工業高等学校）  
「電子回路組立部門」（寒河江工業高等学校）
- (3) 高校生ものづくりコンテスト2014 東北大会  
「電気工事部門」（長井工業高等学校）
- (4) 高校生ものづくりコンテスト全国大会  
「電気工事部門」（米沢工業高等学校）

### 3 研修協議

- (1) 研究主題をもとにした各校における課題及び実践や資格取得へ取り組み状況などの発表を行った。また、発表についての意見交換もあり有意義な研修となった。
  - (2) 平成27年度以降の各種事務局や担当校の役割分担の確認を行った。
- ・来年度本部会事務局…村山産業高等学校